

科目名	国語 Japanese			担当教員	富士原伸弘		
学年	1年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	10G01_20010	単位区別	履修
学習目標	中学までの国語学習の基礎の上に、日本語(母語)による言語活動(読む・書く・話す・聞く)を通して、それらの能力を高める。論述・口頭発表の力を養い、思考力と表現力を高める。近代文学に対する理解と、古文・漢文の基礎知識を身に付け、理解・鑑賞できる能力を養う。						
進め方	教科書を基に、講義と論述・発表演習を行う。特に、学習目標のうちA1, B1-2の項目に重点をおいて授業を進める。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	1. シラバス解説(1) 2. 評論「水の東西」(6) 3. 古文概説(7) 4. 漢文概説(7)			物事の核心を把握する方法を身に付ける。 A3:4			
	----- [前期中間試験](1)						
	5. 答案返却(1) 6. 表現1:概説(3) 7. 評論「理解と誤解」(6) 8. 古文「万葉集」(6) 9. 漢文「故事」(6)			自己の主張を的確に展開する力を養う。 B2:1-2 日本古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3 中国古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3			
	前期末試験						
	11. 答案返却(1) 12. 表現2:プレゼンテーション演習(3) 13. 小説「羅生門」(6) 14. 古文「竹取物語」(6) 15. 漢文「論語」(6)			データを効果的に説明する力を養う。 C1:4, C4:1-2 登場人物の心情を追体験する。 B1:1-2			
	----- [後期中間試験](1)						
17. 答案返却(1) 表現3:ディベート演習(3) 18. 評論「文明のイデオロギー」(6) 19. 古文「平家物語」(6) 20. 漢文「孟子」(6)			発言者の意図を正しく理解できる。 B3:1-3 日本人の思考を知り、文明について考える。 A3:2				
後期末試験							
21. 答案返却・解答(1)							
評価方法	年4回の定期試験90%, 平常点(プレゼンテーション発表・提出物等)10%で総合評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	国語(1年)						
教材	教科書:小町谷照彦 他編「精選国語総合」東京書籍, 副教材:「新訂総合国語便覧」第一学習社, 「ポイント整理 常用漢字の学習」明治書院						
備考	特になし						